

15 paperware

紙製品



用美

和食に欠かせない紙製品。素材、形、柄、機能など他にはないものをお届けできるのが「用美」の紙製品の特長です。その一枚一枚、ひとつひとつの製品を使いやすさにこだわって作り、多くのお店や料理人の要望に応えた結果、製品の種類の豊富さに繋がりました。「用美」の紙製品が愛用される理由がそこにあるのです。

扉の色：雀色(すずめいろ)

雀の頭のような赤黒い茶色。雀頭(じゃくとう)色ともいいます。雀が人の住む地域を好む身近な鳥であるためか、植物の名が多い色名のなか、江戸時代に登場したとされています。

扉の柄：市松模様(いちまつもよう)

二色の四角形を交互に配置した模様。江戸時代の歌舞伎役者、初代佐野川市松がこの模様の袴を着用したことから「市松」の名がつけました。